Peace
Through Service
Sakuji Tanaka
Rotary International President
2012-13

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

国際ロータリー第2550地区

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2550

DECEMBER
2012-2013
Vol.6

http://www.rid2550.com/

ガバナーメッセージ

第2550地区ガバナー 鈴木 宏

クラブ会長、幹事殿

今年度も12月を迎えることとなりました。クラブ会長・幹事殿もお忙しい日々を送られていることと思います。まずは"元気に"仕事に励んでいきましょう！

公式訪問時の"ガバナー・アドレス"でお話をさせて頂きました"古澤丈作"氏が"ロータリーの真髄"を知ろうと学んだ"ロータリーの倫理訓"を英文と共にIMでご講演をいただいております"小堀憲助"氏が訳されました"ロータリー通解"の中の訳文を掲載させて頂きます。是非、皆様が"古澤丈作"になったつもりで、何度も何度も読んでいただき、"ロータリーの真髄"を身に付けて頂けましたら幸いです。

1913年のバッファロー大会で、ロータリアン各自が如何なる"職業倫理"をもって商売をしているのか、それをまとめて指針として作成し、次年度のヒューストン大会に提案することが決議され、その業務を委任されたのがシューシティロータリー・クラブでした。同クラブは全てのロータリアンに提案を求めたところ数百に上る提案が集まり、あまりの多さに翌年にはまとめることが出来ずに、苦心の末、ようやく成文化して1915年サンフランシスコ大会に提出、即採択され、公式な「ロータリー倫理訓」としてガイ・ガンディカー著の「ロータリー通解」に掲載され、全会員に配布されました。

その後、その内容が厳しすぎる（第6条）と言うことと、表現が宗教的（第11条）であることに対する批判が続出し、検討の末、理事会は1927年にこれを改訂、綱領を重視すべきであると1931年には配布中止、1951年には手続要覧の掲載中止、1980年にそれまであった国際ロータリー細則 第16条の「ロータリー倫理訓」が削除されました。

そして、「ロータリー倫理訓」は、歴史的な文献としてのみ存在し今日に至っております。

CONTENTS

ガバナーメッセージ ……1
ガバナー公式訪問だより ……4
新入会員紹介 ……6
10月会員増強・出席報告 ……7
文庫通信 ……7
ロータリーコミック
（初期ロータリーを顧みて） ……16〜8

News

ロータリーレート／1$=80円

主要行事

12月 2日(日) 地区世界平和フォーラム
12月 9日(日) 第1第2グループ IM
12月 9日(日) R米山記念奨学会面接選考試験
12月23日(日) 第2回諮問委員会・ガバナーエレクト壮行会
1月27日(日) 地区世界平和フォーラム

The Rotary Code of Ethics for Business Men of all Lines

全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓

My business standards shall have in them a note of sympathy for our common humanity.
この職業倫理基準は、我々に共通な人間性を求める心をその骨子とするものである。
My business dealings, ambitions and relations shall always cause me to take into consideration my highest duties as a member of society.
自分の取引、自分の野心及び自分を巡る諸関係は、常に、社会の一員としての自分の最高の義務を考慮に入れてのことでなければならない。
In every position in business life, in every responsibility that comes before me, my chief thought shall be to fill that responsibility and discharge that duty so when I have ended each of them I shall have lifted the level of human ideals and achievements a little higher than I found them.
職業生活の全ての地位に於いて、自分の当面する全ての責任において、自分の主たる思考は、かかる責任を果たし、かつかかる義務を遂行し、かくして、その各々の任務を完了したとき、自分は人間の理想と業績とを、当初よりも幾分向上させなければならない。
In view of this, your committee holds that fundamental in a code of trade ethics for International Rotary are the following principles.
この見地から、本委員会の決議によれば、国際ロータリーの商業倫理訓の基本は、次に掲げる原則である。

FIRST To consider my vocation worthy, and as affording me distinct opportunity to serve society.
第1条 自分の職業に価値を認め、これにより自分は社会に貢献すべき好個の機会を与えられたものと考えるべきこと。

SECOND To improve myself, increase my efficiency and enlarge my service, and by so doing attest my faith in the fundamental principle of Rotary that he profits most who serves best.
第2条 自分の身を修め、自分の実力を涵養し、自分のサーヴィスを広めるべきこと、並びにそれを通して、"He Profits Most Who Serves Best." というロータリーの基本原則を実践すべきこと。

THIRD To realize that I am a business man and ambitious to succeed; but that I am first an ethical man, and wish no success that is not founded on the highest justice and morality.
第3条 自分は企業経営者であり、したがって成功したいという野心を抱いていることを自覚すべきこと。だが、自分は道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかざる成功はこれを欲するものではないことを自覚すべきこと。

FOURTH To hold that the exchange of my goods, my service and my ideas for profit is legitimate and ethical, provided that all parties in the exchange are benefited thereby.
第4条 自分の商品・自分の労働・自分のアイディアを金銭と交換することは、全当事者がこれによって利益を受ける限りにおいてのみ、適法にして道徳にかなうものであるとの信念をもつべきこと。

FIFTH To use my best endeavors to elevate the standards of the vocation in which I am engaged, and so to conduct my affairs that others in my vocation may find it wise, profitable and conducive to happiness to emulate my example.
第5条 自分の従事する職業の基準を高めるために最大の努力をはらい、かくして、自分の業務の処理の仕方は賢明であって、利益を産み、その実例にならえば幸福の道が開けることを同業者に知らしむべきこと。

SIXTH To conduct my business in such a manner that I may give a perfect service equal to or even better than my competitor, and when in doubt to give added service beyond the strict measure of debt or obligation.
第6条 同業者と同等ないしそれに優る完全なサーヴィスを尽くすような方法をもって企業経営を行うべきこと。また、もし完全なサーヴィスか否かに疑念の生ずる場合には、当該債務上妥当な範囲を越えてまでもサーヴィスを行うべきこと。—製造物責任法（PL法）

SEVENTH To understand that one of the greatest assets of a professional or of a business man is his friends, and that any advantage gained by reason of friendship is eminently ethical and proper.
第7条 専門職業にたずさわる者または企業経営者の最大の資産の一つは、その友人であることを理解すべきこと。また友情に基いて手にいれたものこそ、まさに倫理的かつ正当なものであることを理解すべきこと。
EIGHTH To hold that true friends demand nothing of one another, and that any abuse of the confidences of friendship for profit is foreign to the spirit of Rotary, and in violation of its Code of Ethics.
第8条 真の友人は互いに何も要求するものではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を利用することは、ロータリーの精神に相容れないばかりか、その倫理訓にもとるものと考えるべきこと。
NINTH To consider no personal success legitimate or ethical which is secured by taking unfair advantage of certain opportunities in the social order that are absolutely denied others, or will I take advantage of opportunities to achieve material success that others will not take because of the questionable morality involved.
第9条 社会秩序の立場から、他人が絶対に認めないような不正な方法によって機会を利用し、これによって得た人の成功を正当または倫理的なものと考えてはならないこと。また、物質的成功を得るがため、人が倫理的に問題ありと退けるような機会に乗ずるが如きことはしてはならないこと。
TENTH To be not more obligated to a Brother Rotarian than I am to every other man in human society; because the genius of Rotary is not in its competition but in its cooperation; for provincialism can never have a place in an institution like Rotary, and Rotarians assert that human rights are not confined to Rotary Club but are as deep and as broad as the race itself; and for these high purposes does Rotary exist to educate all men an all institutions.
第10条 自分は一般人に対して義務を負う以上に同僚たるロータリアンに義務を負うものではない。けだしロータリーの真髄は競争ではなくして協力であるからであり、また党派心はロータリーの如き制度においてはあってはならず、かつ人権はロータリーの内部に限られるものではなく、その範囲と重要性において人類そのものの存在と同程度のものであることをロータリアンは主張するものだからであり、かつまた、ロータリーは、この高邁な理想に向かって、全ての制度に属する全ての者を教化するために、存在するものである。
ELEVENTH Finally, believing in the universality of the Golden Rule ‥ All things whatsoever ye would that men should do unto you, do ye even so unto them ‥ we contend that Society best holds together when equal opportunity is accorded all men in the natural resources of this planet.
第11条 最後に、「すべて人にしてもらいたいと欲することを人に対して行うべし（**マタイの福音書7:12**）」という黄金律の普遍性を信じ、我々は、地上の天然資源がすべての者に均等な機会として与えられてこそ、人類社会は最良の状態になるべきことを主張してやまないものである。

如何でしたか？この"倫理訓"では、驚いたことに自己温存を超越した"Service, not Self"を高らかに謳っているのです。そこにあるのは、正しく"愛"そのものです。では、この"倫理訓"の価値は、どこにあるのでしょうか？その価値は、"倫理訓"の説く"倫理の有用性"そのものであり、その有用性が起草者の理想でもあり、これを読むロータリアンにとっても理想でもあると思います。

皆様もお気づきのことと思いますが、この"倫理訓"の根底に流れているのは"恕"そして"誠実さ"の心だと思います。皆さんこれからも"元気に"ロータリアンらしい良い仕事をやって行きましょう！そして、新しい年を"元気に"迎えましょう！半年間、お付き合いいただき感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問だより

日光ロータリー・クラブ　今市ロータリー・クラブ　今市きぬロータリー・クラブ

日時：2012年9月27日(木)　会場：日光金谷ホテル

9月27日（木）鈴木宏ガバナー、石川昭男ガバナー補佐をお迎えして、日光RC・今市RC・今市きぬRC、3クラブ合同のガバナー公式訪問が、日光RC例会場の日光金谷ホテルにて開催されました。

午前の会長・幹事懇談会は、文字通りガバナー、クラブ会長、幹事の3人のみで行われ、緊張の中にも有意義な懇談が持てました。1クラブ40分間、3クラブ別々に行われましたので、ガバナーにとっては大変な作業だったと思いますが、持ち前のバイタリティーで、難なくこなされた様子でした。午後からの例会は、3クラブの会員が一堂に集い、和やかな雰囲気で行われました。ガバナー講話は、米国でのロータリー誕生、日本ロータリーの誕生、米山記念奨学会の成り立ち等々、主にロータリーの歴史に関する事柄を、詳しく説明して頂きました。その後、各クラブ1名の"ロータリーモメント"発表が有り、我々にも感動が伝わる有意義な話を聞くことが出来ました。

鈴木宏ガバナーのロータリーに対する熱い想いがひしひしと伝わるガバナー公式訪問でした。

日光RC/会長:岸野　稔　幹事:三ツ山一明　今市RC/会長:吉澤克祐　幹事:手塚正紀　今市きぬRC/会長:小野吉正　幹事:福田幸希

宇都宮南ロータリー・クラブ

日時：2012年10月3日(水)　会場：ホテルニューイタヤ

10月3日（水）ホテルニューイタヤに於いて、鈴木ガバナーをお迎えして11時より懇親会を、鈴木ガバナー、荒井会長、小林幹事の3名で地区の方針や奉仕活動についての適切なご指導を戴きました。当クラブでも社会奉仕について、宮城県亘理ロータリー・クラブへの支援活動を行っている話をいたしまして、継続をするために小委員会を作る話をさせていただきました。穏やかなうちに終了し大変勉強になりました。

引き続き例会に入り会長挨拶後、昼食をとり、鈴木ガバナーのガバナーアドレスでは日本でのロータリー初期の話から米山奨学会の創設期のロータリーの歴史を話して戴きました。最後に、当クラブで支援している宮城県亘理町の昔話の中でよく一年に一度は行っていたお話がありました。

例会後、炉辺会議の中で会員との発言に対し鈴木ガバナーは、丁寧にお話をして戴き有意義に閉会することができました。

最後に鈴木ガバナーの益々のご活躍とご健康に留意されますようご祈念申し上げ報告と致します。

会長:荒井健次　幹事:小林　裕

第1グループ　大田原ロータリー・クラブ　黒磯ロータリー・クラブ
西那須野ロータリー・クラブ　黒羽ロータリー・クラブ
那須ロータリー・クラブ　塩原ロータリー・クラブ
大田原中央ロータリー・クラブ

日時：2012年10月4日(木)　会場：塩原温泉田中屋

去る、10月4日（木）第一グループ内塩原温泉田中屋に鈴木宏ガバナーをお迎えし、第一グループガバナー公式訪問が開催されました。

当日はガバナーをお迎えするかのような晴天に恵まれ秋深まる自然と清流の流れに心癒される風情ある日となりました。午後1時30分から鈴木ガバナーによる第一グループ内7クラブ会長幹事が公式訪問を受けました。ガバナー曰く「RIの会員は各クラブであり、各クラブを代表するのは会長幹事である。ガバナーと会長幹事が膝を突き合わせて議論することが正式な公式訪問である」旨説明を受け、忌憚のない議論が行われました。

午後5時から全体例会が行われ、大田原ロータリー・クラブの加藤会員が自身のロータリー経験について卓話されました。

午後7時から鈴木ガバナーを囲んでの懇親会が行われお酒を酌み交わしつつ、会員一同ガバナーと交流を楽しみました。

大　田　原RC／会長:潮田賢治　幹事:福田保男　黒磯RC／会長:秋間　忍　幹事:吉光寺政雄　西那須野RC／会長:塗茂哲治　幹事:森　英夫
黒　　羽RC／会長:佐藤正勝　幹事:八木英子　那須RC／会長:堀江秦平　幹事:國分仁臣　塩　　原RC／会長:菊池　悟　幹事:手塚秀男
大田原中央RC／会長:天野雅彦　幹事:森本敬三

小山北ロータリー・クラブ

日時：2012年10月6日(土)　会場：古城園ホテル

10月6日（土）18時より鈴木宏ガバナー、瀬野公男ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が開催されました。

懇談会では私達の緊張をよそに、ガバナーの山形弁を交えての懇談となり、終始和やかな雰囲気で行われました。国際ロータリーでの私達の位置付けや、事前に補佐宛にご提出させて頂きましたクラブ現況報告に基づき、さまざまなご指導を頂きクラブ活動への道しるべとなりましたこと深くお礼を申し上げます。続く例会の「ガバナーのアドレス」では、日本のロータリー・クラブ例会ではなぜ国旗の掲揚・国歌の斉唱を行うのか、米山記念奨学会の設立の経緯など幅広くお話を頂け、その歴史の重みに触れることができました。ロータリーの基本とは「人の上に人を作らず、人の下に人を作らず」でありとのお言葉の通り懇親会では当クラブ会員一人一人に直接ご挨拶を頂き、ガバナーのお人柄と接することが大変貴重な時間を過ごすことができましたこと、必ず今後の小山北ロータリー・クラブの活動に活きてくるものと思います。ありがとうございました。

会長:津釜誠一　幹事:曽篠安博

ガバナー公式訪問だより

田沼ロータリー・クラブ　葛生ロータリー・クラブ

日時：2012年10月11日(木)　会場：道の駅どまんなかたぬま中央ホール

鈴木宏ガバナー、藤橋ガバナー補佐をお迎えし、田沼・葛生合同での、2012～2013年度のガバナー公式訪問が合同例会として行われました。

行動力溢れるガバナーは、定刻より早い時刻に、単身来場され、迎える側には、やや緊張した空気の流れる内でガバナー・会長・幹事の三者懇談会が始まりました。

各クラブ1時間強の懇談会でしたが、ガバナーの細やかなお心遣いと笑顔のお陰で、当初の緊張も和み、有意義な懇談会も終了となりました。

予定通り、田沼・葛生クラブとの合同例会が始まり、点鐘、挨拶、バナー交換等。鈴木ガバナーアドレス（講話）と例会は恙なく進行しました。ガバナーアドレスでは、ロータリーの歴史、米山など改めてロータリアンの素晴らしい活動を実感出来ました。炉辺会議では、ガバナーの人柄を反映し、会員もリラックスして、談論風発、活発な質疑応答が行われました。

今後も田沼・葛生クラブとの和を深め、ロータリー活動に努めていきます。

田沼RC/会長：髙澤茂夫　幹事：酒井　学　　葛生RC/会長：八下田幸三　幹事：駒形忠晴

新入会員紹介

刀川貴美子（たちかわきみこ）
（鹿沼東RC）
株式会社 刀川平和農園
代表取締役 副社長
平成24年7月4日 入会
諸先輩のご指導の下、活動してまいりたいと存じます。宜しくお願い致します。

川堀哲男（かわほりてつお）
（真岡RC）
有限会社 川堀工務店
代表取締役
平成24年8月1日 入会
8月に入会しました。ご指導よろしくお願いします。

頼近　龍（よりちかりゅう）
（真岡RC）
市貝歯科医院
院長
平成24年8月1日 入会
入会できて光栄です。奉仕の精神を推進します。できるだけ人の為に役に立ちたいです。

杉本供也（すぎもととももや）
（宇都宮南RC）
有限会社 無限デザイン
代表取締役
平成24年8月29日 入会
微力ではございますが、少しでもロータリーのお役に立てればと思います。

岡安徹雄（おかやすてつお）
（佐野RC）
岡安社会保険労務士事務所
代表
平成24年9月1日 入会
皆様の御指導を宜しくお願い致します。

永澤賢治（ながさわけんじ）
（佐野RC）
株式会社 永澤緑花苑
取締役
平成24年9月1日 入会
これから大変お世話になりますが、よろしくお願い致します。

淡路　晃（あわじあきら）
（真岡RC）
関東熱処理株式会社
代表取締役
平成24年9月4日 入会
ロータリーを通して社会奉仕や地域貢献に努めてまいります。

岩瀬元久（いわせもとひさ）
（栃木西RC）
丸和ホンダ有限会社
代表取締役
平成24年9月4日 入会
よろしくお願いいたします。

萩原　仁（はぎわらじん）
（しもつけRC）
JIN'S OFFICE
代表
平成24年9月19日 入会
ご指導賜りますようよろしくお願い申しあげます。

髙橋孝明（たかはしたかあき）
（宇都宮陽北RC）
株式会社 サンシーズン
代表取締役
平成24年10月9日 入会
ロータリー精神を学び奉仕活動を頑張りたいと思います。

石渡教夫（いしわたのりお）
（鹿沼東RC）
栃木銀行　鹿沼支店
支店長
平成24年10月10日 入会
10月1日付の異動に伴い入会させていただきました。よろしくお願いします。

大出睦夫（おおでむつお）
（しもつけRC）
栃木銀行　石橋支店
支店長
平成24年10月24日 入会
モットーは「明るく元気に前向きに」です。皆様よろしくご指導をお願いします。

田尻弘和（たじりひろかず）
（佐野RC）
株式会社 田尻商店
専務取締役
平成24年11月5日 入会
佐野市民合唱団VOICEに所属し、第九を歌っています。お世話になってます。

国際ロータリー第2550地区　10月会員増強・出席報告

分区	クラブ名		10月出席率		会員数							
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	92.91	89.78	32	33	0	0	1	0	1	2
	黒磯	5	92.60	96.78	42	41	0	1	0	1	-1	2
	西那須野	4	85.53	88.66	37	38	0	0	1	0	1	0
	黒羽	4	96.88	96.49	16	16	0	0	0	0	0	1
	那須	4	77.08	80.97	12	12	0	0	0	0	0	2
	塩原	5	68.57	67.86	8	7	0	1	0	1	-1	0
	大田原中央	4	61.60	65.69	28	28	0	0	0	0	0	2
第2グループ	烏山	4	95.83	93.74	12	12	0	0	0	0	0	1
	氏家	4	91.72	94.00	25	24	0	1	0	1	-1	0
	矢板	5	73.33	73.78	23	23	0	0	0	0	0	4
	馬頭小川	4	88.98	88.80	18	18	0	0	0	0	0	0
	高根沢	4	76.60	80.90	16	16	0	0	0	0	0	0
第3Aグループ	宇都宮	5	73.30	73.75	91	93	0	0	2	0	2	0
	宇都宮西	4	92.92	92.73	65	65	0	0	0	0	0	0
	宇都宮北	4	79.24	80.44	46	48	0	0	2	0	2	0
	宇都宮90	4	86.43	88.23	39	40	0	0	2	1	1	3
	宇都宮陽北	4	88.28	90.78	30	34	1	0	5	1	4	3
第3Bグループ	宇都宮東	4	97.63	96.08	94	96	0	0	2	0	2	0
	宇都宮南	5	88.20	90.44	43	45	0	0	3	1	2	0
	宇都宮陽東	4	81.75	81.52	40	42	0	0	2	0	2	0
	宇都宮陽南	4	75.00	83.22	16	18	0	0	2	0	2	3
第4グループ	真岡	4	90.60	84.98	51	54	0	0	5	2	3	0
	益子	5	89.10	89.78	26	27	0	0	1	0	1	0
	真岡西	5	91.22	89.68	35	35	0	0	1	1	0	6
	しもつけ	4	86.10	88.86	31	30	1	1	2	3	-1	6

分区	クラブ名		10月出席率		会員数							
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第5グループ	小山	4	88.90	91.05	34	36	0	0	2	0	2	0
	小山南	4	91.66	87.39	20	20	0	0	0	0	0	3
	小山東	4	90.62	91.41	32	32	0	0	0	0	0	0
	小山北	5	79.80	81.90	24	24	0	0	0	0	0	0
	小山中央	4	63.10	78.11	21	21	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	5	67.70	71.39	34	35	1	0	1	0	1	1
	栃木西	5	90.26	86.08	32	33	0	0	1	0	1	0
	壬生	5	92.94	87.70	17	17	0	0	0	0	0	2
	栃木南	4	84.50	85.15	30	30	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日光	4	78.95	80.54	23	23	0	0	0	0	0	5
	鹿沼	4	81.70	76.63	62	63	0	0	1	0	1	1
	今市	5	90.00	90.21	42	42	1	1	1	1	0	0
	鹿沼東	5	90.31	86.63	41	42	0	0	2	1	1	2
	粟野西方	4	91.66	85.62	12	12	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	5	85.19	88.52	28	27	0	0	0	1	-1	2
	今市きぬ	4	92.24	90.76	27	29	0	0	2	0	2	1
第8グループ	足利	5	63.06	72.26	33	35	0	1	4	2	2	0
	足利東	5	79.80	76.97	55	55	0	0	1	1	0	7
	足利西	4	71.65	76.25	15	15	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	96.70	97.55	31	31	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐野	4	90.35	87.16	62	66	0	0	4	0	4	0
	葛生	4	87.10	88.80	31	33	0	0	5	3	2	0
	田沼	4	90.59	89.26	38	38	0	0	0	0	0	0
	佐野東	5	92.73	93.07	22	22	0	0	0	0	0	0
	岩舟	4	77.30	79.35	21	20	0	0	0	1	-1	1
	5ORC		84.60	85.35	1663	1696	4	6	55	22	33	67

文庫通信 (302号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー５０周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演より

◎「新しい年の東アジアをめぐって」	姜　尚中	2012	2p (D.2720)
◎「日本のこれから」	藤原正彦	2012	13p (D.2790)
◎「松下幸之助・成功の発想と危機克服の心得」	川越森雄	2012	2p (D.2620)
◎「いのちの森を未来につなぐ」	宮脇　昭	2012	12p (D.2680)
◎「日本再生への道」	安倍晋三	2012	16p (D.2740)
◎「今､子どもたちは~私たちにできること､しなければならないこと」	水谷　修	2012	9p (D.2590)
◎「真の国際人を目指すために」	ピーター・フランクル	2012	8p (D.2590)
◎「四国はおもしろい」	荒俣　宏	2012	20p (D.2670)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105－0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp　開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

次ページから始まるマンガ『初期ロータリーを顧みて』は裏表紙からお読みください。

シカゴは良い街なのですが、人口があまりにも急激に増えすぎて管理体制がうまくいっていなかったのです。
伝統的なものではだめだ。
ということになると、新しいものをつくらねばならない。
しかし、せっかくつくっても失敗すれば、アブハチとらずになってしまう。
つくるならば必ず成功して、人から信頼と尊敬をもって迎えられるような、今までにない職業人のグループ活動でなければならない。
初期ロータリーを顧みて
原作：佐古　亮尊（さこ　りょうそん）
監修：鈴木　　宏（すずき　ひろし）

一九〇〇年の夏から一九〇四年の末くらいまで彼の沈思黙考が続きました。
ガシガシ
カサカサになった心をそのままにして、今までは制度が良くなかったので、これからわれわれは親睦団体をつくって親類付き合いをするんだ。親類は胸襟を開いて語り合わなければならない、とやってみたって成功するはずはないだろう。
フーッ
トボトボ…
もともと同業の職業人には根に怨念があるわけだから、そんな人たちがたまたま定期的にあるクラブに入ったからといって、心を開放的にせよといっても無理な話だろうな。
フンッ
同業者間では、会った時は「やあ、やあ」とやっていますが、腹の中は何を思っているか分かりません。こいつ早く倒産してくれればいいのに、なんて考えていないとも限りません。
ハッ!
同業者は仲が悪いのに、職業関係が違うと案外仲良くやっているぞ!

1905年2月23日
イタリア人レストラン
（スパゲッティで有名）の
「マダム・ガリ」
二人の友人との食事…
…――と思ってそこから
この組織のアイデアが
思い浮かんだんだ。
なるほどね。
へー、それならもっと
もっと人数を集めよう。
そうだよなー。
ユニティ・ビル711号室のローアの事務所
ローア、入るよ。
コンコン…
石炭商の
シルヴェスター・
シールだ。
洋服屋をやってる
ハイラム・ショリーです、
よろしく。
（※後に地方のロータリアンから批判され、嫌気がさしてロータリーを辞め、故郷に帰り二度とロータリーに復帰することはありませんでした。）
鉱山技師の
ガスターヴァス・ローアです。
こちらこそ。
（※彼は山師でしたが、事業に失敗して自殺し、ポールに大変な迷惑を掛けたようです。）

このクラブは親睦を目的とした「一業種につき一会員制の原則」をとることにしたいんだよ。
お互いに心を通わせ合うためには、同業者を排除しなければならないと思うんだ。
そうして、心を通わせる仲間が定期的に会合して、肩と肩を寄せ合ったら楽しいだろう…
――それから2週間後――
このままじゃいくらなんでも人数が少ないよなー。
うーん…
……
！
なら、もっと会員になってくれる人を勧誘しようよ。
おー、そうだそうだ。

2回目の会合（1905年）ポール・ハリスの事務所
こんにちは、
不動産屋を営んでいる
ウィリアム・ジェンスンです。
印刷屋の
ハリー・ラグルスです、
よろしく！
（※初期ロータリアンの中では一番長生きをしました。シカゴクラブの管理法に関してポール・ハリスと対立し、生涯彼はポールを許しませんでした。）
私たちの他にも
3人が入会するよ、
近いうちにね。

この会合は、
「会員相互の理解を深める」
のが目的なんだ。
だから、例会を
各会員の職場で開くように
してみたらどうかな？
うん、うん
そうだね。
うん、そのほうが
いいよな。
（※しかし、これは六回目から維持
することが出来なくなりました。）

3回目の会合（1905年3月23日）
シールの職場（石炭置き場）
また新たなメンバーが入会することになりました。
洗濯屋を営んでいます、アーサー・アーウィンです。
オルガン製造業者のアル・ホワイトです。よろしくお願いします。
どうも、この度入会することになりました、損害保険業者のチャールズ・A・ニュートンです。
（※彼は初期ロータリーのことを全部覚えていたと言われています。彼は一九二四年にシカゴクラブの会長になりました。）
時機は熟したな…
みんな聞いてくれ、そろそろ役員の任命を行なおうと考えているんだ。

それじゃ！…
記録担当幹事にショリー
通信担当幹事にジェンスン
そして初代会計にハリー・ラグルスを任命するよ。
みんな、これで満足かな？
ああ、いいんじゃないかな。
異議な～し！
「一職種一会員制をもって構成するわれら職業人の社交団体は、今日の良き日、よき場所において創立されるに至った。三回目の例会場であるシールの職場を記念し、シールを初代会長に推挙したい」とポールはスピーチしました。
シールが会長だ！
賛成！
よろしく！
そうしたら、クラブの名称も決めておこうよ。
何がいいかな？
何かいいアイデアはないかい？

 無断転載・複製（コピー）は、特定の場合を除き、著作者・制作者の権利侵害になります。